

Form 5

平成22年 9月 16日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 熊本県立第二高等学校

2. 参加研究者: Dr. Shamim Akhter

3. 実施日時: 平成22年 9月 14日 (火) 14:45~16:35

4. 参加生徒: 1年生 40人、 3年生 38人、 ___年生 ___人 (合計 78人)
備考: (理数科)

5. 講演題目:

Helping Agriculture Activities using Information Technology and Remote Sensing
「情報技術とリモートセンシングの農業への応用」

6. 講演概要:

リアルタイムで穀物の生育に必要な様々な条件をモニターする技術、そしてそれを解析するために必要なハイパフォーマンスなコンピューティング、それらの土台となる様々な理論の解説が、画像や図表を使用して解説が行われた。

7. 使用言語: 英語 同行者(日本語による補足・通訳)

8. 講演形式:

(1) 講演時間 80分 質疑応答時間 20分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)

プロジェクター使用

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

同行者による通訳、補足説明など

協力者 職・氏名

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

英文のアブストラクトと、その中からキーワードや難しい英単語のリストを配布し、簡単な解説をおこなった。

9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金

10. その他特筆すべき事項: とくにありません。